

第2次盛岡市有公共施設トイレ環境整備計画

令和7年11月

盛 岡 市

目 次

1 計画の策定に当たって	p 1
(1) 計画の目的	
(2) 計画の位置づけ	
(3) 対象施設	
(4) 計画期間	
2 第1次トイレ計画の実績	p 2
(1) 洋式便器の設置	
(2) 多目的トイレの設置	
(3) トイレ内の備品の設置	
3 市が維持管理するトイレの現状	p 4
(1) 洋式化の状況	
(2) 多目的トイレの設置状況	
(3) おむつ交換台、ベビーチェアの設置状況	
(4) 付帯設備の設置について	
4 トイレ環境整備の方向性	p 7
(1) 整備の方向性	
(2) 対象施設	
(3) 整備水準	
(4) 整備範囲	
(5) トイレ整備の実施時期	
(6) 財源	
(7) 進捗管理	
5 整備目標等	p 8
(1) 洋式化率の目標値	
(2) 事業費の概算について	
(3) 洋式化済トイレの整備について	
別表	p 9
計画対象施設一覧	

1 計画の策定に当たって

市は、保有する公共施設内のトイレについて、平成31年（2019年）3月に「盛岡市有公共施設トイレ環境整備計画」（以下「第1次トイレ計画」という。）を策定し、便器の洋式化や多目的トイレの設置などを進めました。また、令和3年（2021年）7月には第1次トイレ計画の改訂を行い、特に洋式化率が低かった小中学校を「小中学校トイレ環境早期改善施設」と位置づけ、洋式化を含むトイレ室内の全面更新を進めました。

そのような取組の結果、洋式化率が上昇し、衛生環境の改善が図られましたが、一方で、依然として老朽化が著しく、洋式化率が低い施設があることから、「第2次盛岡市有公共施設トイレ環境整備計画」（以下「本計画」という。）を策定し、引き続きトイレ環境整備に取り組むものです。

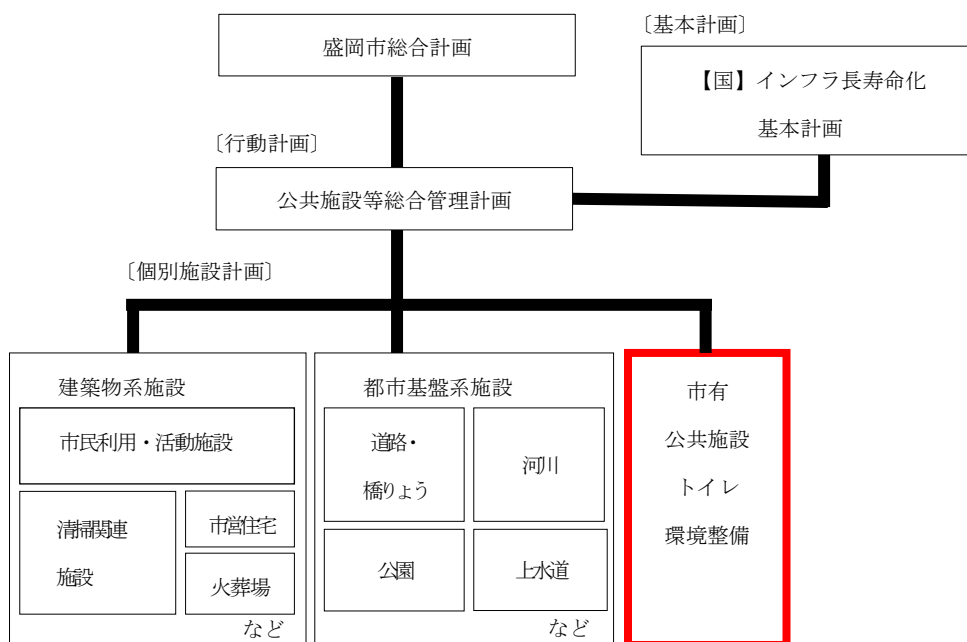
(1) 計画の目的

公共施設のトイレ環境整備については、特に利用者のニーズが高く、バリアフリー対応やユニバーサルデザイン化の推進が求められていることから、「市民利用・活動施設個別施設計画」に基づく長寿命化工事と調整し、計画的にトイレ環境整備を行い、多様な人々が利用しやすい施設とすることを目的とします。

(2) 計画の位置づけ

本計画に基づくトイレの環境整備については、盛岡市公共施設等総合管理計画に記載する「ユニバーサルデザイン化の取組」に基づき実施することとしますが、具体的な内容は「ユニバーサルデザイン2020行動計画」におけるユニバーサルデザインの街づくりの考え方を踏まえる必要があることから、これらの計画との整合を図りながら進めることとします。

【体系図】



(3) 対象施設

別表に掲げる57施設を対象施設とします。

(4) 計画期間

令和8年度（2026年度）から令和17年度（2035年度）までの10年間を計画期間とします。

2 第1次トイレ計画の実績

第1次トイレ計画の事業計画262件に基づき実施した整備概要は次のとおりです。計画期間内に238件（90.8%）の整備が完了する予定であり、計画目標は概ね達成する見込みです。

[表1：計画事業の執行状況]

計画事業	実績見込み	執行率
262件	238件	90.8%

(1) 洋式便器の設置

第1次トイレ計画に基づくトイレ室内の全面更新や便器交換により、令和6年度末（2024年度末）時点で、174施設に1,419基の洋式便器を設置しました。その結果、市が保有する公共施設のトイレの洋式化率は、計画策定以前の平成29年度末（2017年度末）と比較し、24.5%上昇しました。

第1次トイレ計画で設定した洋式化率の目標値は、令和6年度末（2024年度末）で72%と設定していましたが、洋式化率76.9%となり、目標を達成しています。また、令和7年度末（2025年度末）の目標値は77%であり、目標の達成が見込まれています。

[表2：洋式便器の設置数]

項目	実施施設数	便器設置数
緊急整備施設※1	114施設	516基
公共施設保有最適化・長寿命化中期計画対象施設※2	39施設	499基
小中学校トイレ環境早期改善施設	21施設	404基
合計	174施設	1,419基

※1 令和元年度（2019年度）において、大規模改修や修繕を待たずして、緊急にトイレ環境整備を図る必要があったことから、主に便器の洋式化を先行して実施した施設

※2 平成28年度（2016年度）から令和7年度（2025年度）において、計画に基づき、大規模改修や修繕の際にトイレ環境整備を実施した施設

[表3：洋式化率の推移]

平成29年度末	令和6年度末
52.4%	76.9%

(2) 多目的トイレの設置

第1次トイレ計画に基づく公共施設保有最適化・長寿命化中期計画対象施設及び小中学校トイレ環境早期改善施設のトイレ改修により、令和6年度末（2024年度末）時点で、17施設に29室の多目的トイレを設置しました。

[表4：多目的トイレの設置数]

項目	実施施設数	多目的トイレ設置数
公共施設保有最適化・長寿命化中期計画対象施設	11施設	23室
小中学校トイレ環境早期改善施設	6施設	6室
合計	17施設	29室

(3) トイレ内の備品の設置

第1次トイレ計画に基づく緊急整備施設、公共施設保有最適化・長寿命化中期計画対象施設及び小中学校トイレ環境早期改善施設のトイレ環境整備により、令和6年度末（2024年度末）時点で、次のとおり、オストメイト、おむつ交換台、ベビーチェアを多目的トイレ等に設置しました。

[表5：オストメイトの設置数]

項目	実施施設数	オストメイト設置数
緊急整備施設	24施設	25台
公共施設保有最適化・長寿命化中期計画対象施設	18施設	29台
小中学校トイレ環境早期改善施設	6施設	6台
合計	48施設	60台

[表6：おむつ交換台の設置数]

項目	実施施設数	おむつ交換台設置数
緊急整備施設	7施設	8台
公共施設保有最適化・長寿命化中期計画対象施設	11施設	18台
小中学校トイレ環境早期改善施設	6施設	6台
合計	24施設	32台

[表7：ベビーチェアの設置数]

項目	実施施設数	ベビーチェア設置数
緊急整備施設	3施設	7台
公共施設保有最適化・長寿命化中期計画対象施設	10施設	11台
小中学校トイレ環境早期改善施設	6施設	6台
合計	19施設	24台

3 市が維持管理するトイレの現状

(1) 洋式化の状況

ア 全体

令和6年度末（2024年度末）時点において、市が保有する公共施設のうち、トイレを有する施設は572施設あり、そのうち洋式便器がある施設は436施設です。また、指定避難所に指定されている施設は253施設であり、そのうち洋式便器がある施設は238施設です。

[表8：施設の洋式化状況]

	洋式便器あり	洋式便器なし	合計
平成29年度末	380施設	204施設	584施設
令和6年度末	436施設	136施設	572施設

[表9：便器の洋式化状況]

	洋式便器	和式便器	合計
平成29年度末	4,480基（52.4%）	4,065基（47.6%）	8,545基
令和6年度末	6,309基（76.9%）	1,898基（23.1%）	8,207基

[表10：指定避難所の洋式化状況]

	洋式便器あり	洋式便器なし	合計
平成29年度末	128施設	56施設	184施設
令和6年度末	238施設	15施設	253施設

イ 用途別

令和6年度末（2024年度末）の用途別の洋式化率は、次のとおりです。平成29年度末（2017年度末）と比較すると、全ての用途において、洋式化率は上昇しておりますが、依然として、洋式化率が低い用途もあります。特に、小中学校の校舎及び屋内運動場、高等学校などは、児童・生徒が生活の場として利用する施設であり、早期に改善する必要があります。

[表11: 用途別の洋式化率]

(基)

用途	洋式	和式	合計	洋式化率	参考※3
庁舎	188	8	196	95.9%	54.1%
公民館・集会施設等	311	37	348	89.4%	52.1%
保育所、児童館・児童センター	138	11	149	92.6%	43.2%
高齢者福祉施設	130	32	162	80.2%	63.4%
スポーツ施設	389	67	456	85.3%	66.4%
ホール	163	4	167	97.6%	48.3%
レクリエーション施設	128	21	149	85.9%	60.0%
産業振興施設	127	3	130	97.7%	60.1%
小中学校校舎	1,705	942	2,647	64.4%	28.5%
小中学校屋内運動場	209	129	338	61.8%	12.2%
小中学校プール	15	148	163	9.2%	6.3%
幼稚園	13	3	16	81.3%	70.4%
高等学校	30	55	85	35.3%	13.5%
駐車場・駐輪場	19	2	21	90.5%	44.4%
住宅施設	2,212	232	2,444	90.5%	86.7%
消防施設	21	11	32	65.6%	50.0%
公園	133	87	220	60.5%	24.1%
その他※4	378	106	484	78.1%	72.9%
合計	6,309	1,898	8,207	76.9%	52.4%

※3 平成29年度末（2017年度末）の洋式化率を記載しています

※4 主に職員が利用するなど一般の利用に供しないトイレ

(2) 多目的トイレの設置状況

令和6年度末（2024年度末）時点で、市が保有する572施設のうち、193施設に多目的トイレを設置しています。多目的トイレの設置には、スペースの確保などの課題があることから、「市民利用・活動施設個別施設計画」に基づく長寿命化工事等に併せて、効率的に設置の検討を進める必要があります。

また、多目的トイレを有する193施設のうち、126施設においてオストメイト設備が設置されており、平成29年度末（2017年度末）の設置状況と比較すると、設置割合は41.3%上昇しています。

[表12：多目的トイレの設置状況]

	多目的トイレあり	
		うちオストメイト設備あり
平成29年度末	167施設	40施設（24.0%）
令和6年度末	193施設	126施設（65.3%）

(3) おむつ交換台、ベビーチェアの設置状況

令和6年度末（2024年度末）時点で、市が保有する572施設のうち、89施設におむつ交換台を、50施設にベビーチェアを、それぞれ設置しています。これらの設置に当たっては、丈夫な壁面に設置しなくてはならないなどの条件があることから、「市民利用・活動施設個別施設計画」に基づく長寿命化工事等に併せて、効率的に設置の検討を進める必要があります。

[表13：おむつ交換台、ベビーチェアの設置状況]

	おむつ交換台あり	ベビーチェアあり
平成29年度末	49施設	16施設
令和6年度末	89施設	50施設

(4) 付帯設備の設置について

市が保有する施設の洋式便器は、温水洗浄便座の設置が進んでいなかったことから、第1次トイレ計画に基づき設置した全ての洋式便器に温水洗浄便座を設置しました。また、新型コロナウイルスや新型インフルエンザ等への対応のため、非接触型の水栓等の設置を標準としました。

4 トイレ環境整備の方向性

本計画におけるトイレの環境整備にあたっては、次のとおり整備の方向性を定めます。

(1) 整備の方向性

第1次トイレ計画に基づく整備により、全体としてトイレ環境は改善していますが、依然として老朽化が著しく、洋式化率が低い施設があることから、本計画において、引き続き、トイレ室内の全面更新や便器交換を推進します。

また、多目的トイレの設置について、施設内に多目的トイレに転用可能なスペースを有する場合は、「市民利用・活動施設個別施設計画」に基づく長寿命化工事の実施時期と併せて、多目的トイレ設置の検討を行い、多目的トイレを設置する場合は、利用者の利便性を勘案し、オストメイト、おむつ交換台、ベビーチェアの設置を進めます。

(2) 対象施設

「市民利用・活動施設個別施設計画」の対象施設のうち、別表に掲げる57施設を対象とします。なお、概ねの公共施設において、盛岡市公共施設等総合管理計画に基づく個別施設計画が策定されたことから、「市民利用・活動施設個別施設計画」対象施設以外のトイレ整備は、各個別施設計画で推進することとします。

(3) 整備水準

便器の洋式化、床のドライ化及び配管の更新などトイレ室内を全面更新し、併せてユニバーサルデザイン化及び非接触等による感染症対策に配慮することを基本とします。また、既に床のドライ化が行われているトイレについては、和式便器から洋式便器への交換を進めます。

(4) 整備範囲

施設内に複数のトイレを有する場合は、施設の利用者数や将来的な児童・生徒数の推移などを考慮し、必要な範囲の改修を実施します。このことにより、洋式化率が100%に到達しないことも考えられますが、早期に多くの施設において、必要なトイレ環境整備を実施することを優先します。

(5) トイレ整備の実施時期

小中学校について、校舎は児童・生徒が1日の約3分の1を過ごす生活の場であることや、屋内運動場は災害時に避難生活を送る場所となっていることなど、第1次トイレ計画において「早期改善施設」と位置づけた経過を踏まえ、トイレ環境整備が未実施な施設については、速やかに整備を実施します。

小中学校以外の施設は、「市民利用・活動施設個別施設計画」に基づく長寿命化工事を実施する際に、施設を一定期間閉館する可能性が高いことから、利用者の利便性を考慮し、長寿命化工事と同一時期にトイレ環境整備を実施することを基本とします。

(6) 財源

財政負担の軽減化や平準化を図るため、国等の支援策や各種事業債を積極的に活用します。

(7) 進捗管理

本計画について、盛岡市公共施設保有等検討会議で進捗管理を行うとともに、取組実績について評価を行い、その結果を公表します。

5 整備目標等

(1) 洋式化率の目標値

本計画最終年度の令和17年度末（2035年度末）における洋式化率の目標値を85.6%と設定します。

第1次トイレ計画では、「最終的に洋式化率100%を目指す」としてありますが、本計画で設定する目標値は、将来的な人口減少に伴う、児童・生徒等の減少を考慮した上で、必要数を検討し、設定するものです。本計画をもって「市民利用・活動施設個別施設計画」対象施設のトイレ環境整備は概ね終了します。

[表14：洋式化率の推移と目標値]

平成29年度末	令和6年度末	令和17年度末の目標値
52.4%	76.9%	85.6%

(2) 事業費の概算について

本計画期間内における事業費の概算と活用を予定している財源は次のとおりです。

[表15：事業費の概算と予定財源]

施設の種類	事業費概算	一般財源概算	予定財源
小中学校校舎	14.2億円	2.2億円	・学校施設環境改善交付金事業 ・学校教育施設等整備事業債
屋内運動場	2.8億円	0億円	・緊急防災・減災事業債
上記以外の施設	5.0億円	0.7億円	・公共施設等適正管理推進事業債
合計	22.0億円	2.9億円	

(3) 洋式化済トイレの整備について

本計画では、洋式化率が低い施設を優先して、トイレ環境整備を実施しますが、既に洋式化率が100%に達している施設においても、老朽化が進行し、衛生環境が損なわれている施設が見受けられます。これらの施設については、「市民利用・活動施設個別施設計画」に基づく長寿命化工事の実施に併せて、必要なトイレ改修を検討します。

また、「市民利用・活動施設個別施設計画」対象施設以外は、各個別施設計画において、トイレ改修を検討します。

第2次盛岡市有公共施設トイレ環境整備計画 対象施設一覧

単位：基

No	施設名称	便器		洋式 化率	建築年	整備 予定 (完了)	備考
		洋 式	和 式				
1	好摩小学校〔校舎〕	6	33	15.4%	1982	R 8	
2	大慈寺小学校〔校舎〕	8	47	14.5%	1985	R 8	
3	見前南小学校〔校舎〕	5	24	17.2%	1986	R 8	
4	城北小学校〔校舎〕	29	32	47.5%	1969	R10	便器交換
5	永井小学校〔校舎〕	3	38	7.3%	1987	R 8	
6	東松園小学校〔校舎〕	10	43	18.9%	1980	R 9	
7	手代森小学校〔校舎〕	6	25	19.4%	1992	R 9	
8	羽場小学校〔校舎〕	8	31	20.5%	1985	R10	
9	城南小学校〔校舎〕	9	35	20.5%	1995	R10	
10	北松園小学校〔校舎〕	11	35	23.9%	1994	R 9	
11	河北小学校〔校舎〕	9	22	29.0%	1988	R 8	
12	山王小学校〔校舎〕	8	17	32.0%	1990	R10	
13	上田小学校〔校舎〕	10	37	21.3%	1988	R 9	
14	都南東小学校〔校舎〕	6	12	33.3%	1994	R10	
15	太田小学校〔校舎〕	6	10	37.5%	1992	R10	
16	飯岡小学校〔校舎〕	17	15	53.1%	1993	R 9	
17	杜陵小学校〔校舎〕	19	10	65.5%	2001	R12	便器交換
18	渋民小学校〔校舎〕	15	16	48.4%	1991	R10	便器交換
19	向中野小学校〔校舎〕	56	13	81.2%	2010	R11	便器交換
20	羽場小学校〔屋内運動場〕	3	3	50.0%	1981	R 9	
21	見前南小学校〔屋内運動場〕	6	3	66.7%	1986	R 8	
22	永井小学校〔屋内運動場〕	6	4	60.0%	1987	R 8	
23	手代森小学校〔屋内運動場〕	6	3	66.7%	1991	R 9	
24	厨川小学校〔屋内運動場〕		6	0.0%	1973	R12	
25	上田小学校〔屋内運動場〕	6		100.0%	1989	R 8	
26	杜陵小学校〔屋内運動場〕	2	2	50.0%	2001	R12	便器交換
27	城北小学校〔屋内運動場〕	3	3	50.0%	2008	R10	便器交換
28	向中野小学校〔屋内運動場〕	4	2	66.7%	2012	R10	便器交換
29	見前南中学校〔校舎〕	5	49	9.3%	1987	R 9	
30	北松園中学校〔校舎〕	9	34	20.9%	1996	R11	便器交換
31	河南中学校〔校舎〕	12	32	27.3%	1986	R 9	
32	飯岡中学校〔校舎〕	6	15	28.6%	1989	R 9	
33	乙部中学校〔校舎〕	10	18	35.7%	1988	R 9	

No	施設名称	便器		洋式 化率	建築年	整備 予定 (完了)	備考
		洋 式	和 式				
34	米内中学校〔校舎〕	11	17	39.3%	1987	R10	
35	巻堀中学校〔校舎〕	23	10	69.7%	1978	R11	便器交換
36	黒石野中学校〔校舎〕	37	21	63.8%	1969	R12	便器交換
37	厨川中学校〔校舎〕	48	20	70.6%	2012	R11	便器交換
38	城東中学校〔校舎〕	25	6	80.6%	2011	R11	便器交換
39	北松園中学校〔屋内運動場〕		9	0.0%	1996	R 9	
40	米内中学校〔屋内運動場〕	4	3	57.1%	1988	R 8	
41	見前南中学校〔屋内運動場〕	7	5	58.3%	1988	R 8	
42	乙部中学校〔屋内運動場〕	3	3	50.0%	1989	R 8	
43	飯岡中学校〔屋内運動場〕	3	3	50.0%	1990	R 9	
44	黒石野中学校〔屋内運動場〕	3	1	75.0%	1973	R10	便器交換
45	高等学校〔校舎〕	11	53	17.2%	1981	R11	
46	太田幼稚園	5	2	71.4%	1972	R15	
47	好摩幼稚園	4	1	80.0%	1980	R17	
48	都南総合支所	15	4	78.9%	1985	R13	
49	松園地区活動センター	2	10	16.7%	1982	R13	
50	中野地区活動センター	2	4	33.3%	1983	R12	
51	緑が丘老人福祉センター	1	2	33.3%	1984	R13	
52	杜陵老人福祉センター	5	3	62.5%	1985	R10	
53	上堂老人福祉センター	2	1	66.7%	2003	R 9	便器交換
54	子ども科学館	6	21	22.2%	1983	R12	
55	渋民地区コミュニティセンター	2	1	66.7%	2004	R 9	便器交換
56	本宮地区コミュニティ消防センター	2	1	66.7%	2005	R 9	便器交換
57	高松地区保健センター	4	2	66.7%	2010	R16	便器交換